

平成24年下半期 市の財政状況を公表
予算の82%が支出済み

市民の皆さんに、より一層、市政に対する理解と関心を深めていただくため、市では、定期的に市の財政状況を公表しています。今回は、昨年10月1日から本年3月31日までの半年間の予算の執行と基金、地方債の状況をお知らせします。

7億円を増額補正

昨年度下半期の予算を表1にまとめました。一般会計は10億9821万円の増額、特別会計は3億0376万円の減額、企業会計は6739万円の減額補正を行いました。

スクール改築など14事業に6億0493万円と東野小学校大規模改築に1億6820万円を新規に予算計上。合計7億7313万円の次年度予定事業を前倒しました。

表1 補正予算の状況(3月31日現在)

Table with 4 columns: 内訳, 補正前の額, 補正額, 合計. Rows include 一般会計, 特別会計, 企業会計, and 合計.

※補正額には昨年度からの繰越明許費を含む。企業会計の予算額は支出予算

市税収入は見込み通り

一般会計の収入の状況を表2に、支出の状況を表3にまとめました。

歳入については、市の税収入や地方交付税などは、見込み通りの収入となりました。

歳出については、公債費(借金を返済するお金)や議会費など、主に定期的に決まっています。

表2 一般会計収入の状況

Table with 4 columns: 科目, 現計予算額, 収入済額, 収入率. Rows include 市税, 地方譲与税, 配当割交付金, etc.

表3 一般会計支出の状況

Table with 4 columns: 科目, 現計予算額, 支出済額, 支出率. Rows include 議会費, 総務費, 民生費, etc.

一般会計88%収入済み

一般会計では、収入率は88・1%、支出率は76・0%となっています。

一般会計と特別会計の予算年度は、4月1日から3月31日までですが、翌年度の5月までを繰越期間として、旧年度中の支払い、収入を整理する期間としています。

病院事業会計では、医療費用などの収益的費用が94・6%、施設整備などを行う資本的支出が97・7%など、企業会計全体では94・0%が支出済みとなりました。

市民1人当たりの市債残高は約104万円

市債(市の借金)と、基金(市の貯金)の状況を表4と表5にまとめました。

市債は、一般会計では、昨年度より約2億4千万円増加し、借入の残高は、375億3045万円。特別会計、企業会計と合わせて559億9303万円です。

一般会計の基金は、財政調整基金が28億1095万円、地域振興基金が31億9500万円など、積み立てしている基金の合計は148億8977万円となりました。

表4 市債の状況

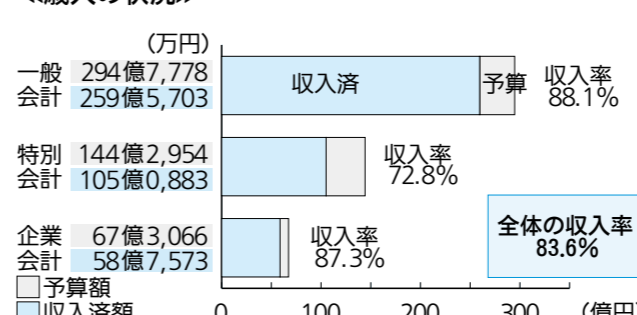
Table with 3 columns: 区分, 現在高, 市民一人当たり. Rows include 一般会計, 特別会計, 企業会計, 市債総計.

表5 基金の状況

Table with 4 columns: 区分, 現在高, 市民一人当たり. Rows include 積み立てる基金, 運用する基金, 基金総計.

※人口は3月31日現在の53,939人を基準。端数処理のため金額が合わない場合があります

《歳入の状況》



《歳出の状況》

